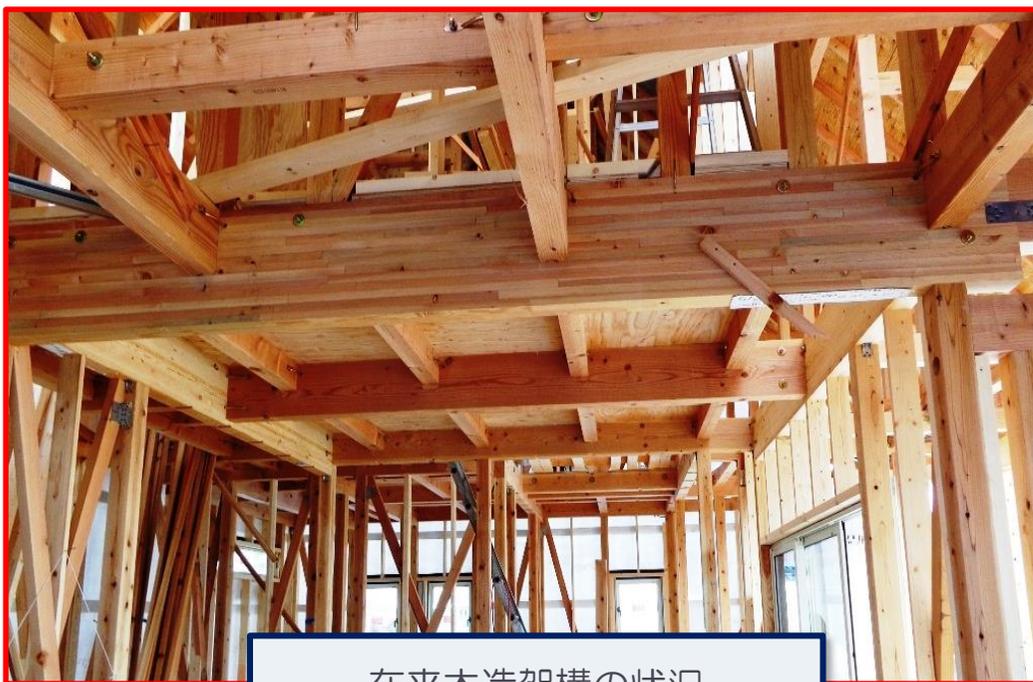


# 木造（在来工法・枠組壁工法）建築物中間検査の要点

建築基準法に基づく木造建築物中間検査は、概ねこの内容に沿って行えば、一定の品質が確保されていることを確認できるものとして、当センター検査員の目線を合わせるために作成したもので、工事に関わる皆様と共通した認識を持つべく編集したものです。



在来木造架構の状況



2×4工法まぐさの状況

## 目次

- I 共通事項、全体状況の把握
- II 木造在来工法
  - ・木造在来工法の間接検査
  - ・参考写真
- III 枠組壁工法
  - ・枠組壁工法の間接検査
  - ・参考写真
- IV 工事監理報告書記載例

- 1、建築基準法に基づくこの検査は、工事監理者、施工者が確認した事項の**抽出確認検査**であり、全数を確認するものではありません。
- 2、確認項目の基本は工事監理者から提出された中間検査チェックシート及び行政報告様式によります。
- 3、一般的な事項、敷地の安全等は「集団規定等の検査方法」をご覧ください。

## I 共通事項、全体状況の把握

検査は、申請書に添付されたチェックリスト及び行政報告のリスト中のわかる範囲を確認します。

- 1、申請書類に不足がないか確認します。
  - 中間検査チェックシート
  - 軸組計算書
  - 柱金物図（2×4工法では、枠組図等）
  - 基礎工事施工結果報告書、基礎工事写真
- 2、以下の記載内容を確認します。
  - 確認申請書第3面
  - 中間検査申請書第4面（工事監理の状況）
- 3、設計変更の有無を確認します。

現場検査中に変更の有無を聞き取りします。
- 4、工事現場における確認の表示を確認します。

確認表示板を確認します。



## Ⅱ 木造在来工法の間接検査

【木造・2階軸組工法】中間検査チェックシート 基本的に、このシートに基づき検査を行います。

日頃、皆様に良くご提出いただいているシートです。  
○で囲んだ部分に、特に注意願います。

### 工事監理・工事状況報告書

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄		
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法	※ 結果	※ 修正
					A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告		良否
敷地	/	<input type="checkbox"/>	敷地の形状、方位の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	接道長さ、道路幅員の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	敷地の高低差の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	支持地盤の地耐力の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	擁壁の設置状況の確認	擁壁がないのにチェックされている。	A・B・C	良否	
基礎	/	<input type="checkbox"/>	コンクリート、鉄筋、アンカーボルトの材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	種類(布・ベタ・その他)の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	配筋の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
5		<input type="checkbox"/>	床下換気孔又はこれに替わるものの確認		A・B・C	良否	

## Ⅱ 木造在来工法の間接検査

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄		
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法	※ 結果	※ 修正
					A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	良否	月日
土台	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	継ぎ手の位置、接合方法・状況の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	防腐・防蟻措置の確認		A・C	良否	
柱	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     柱に欠きこみはない                      柱を欠いて天井廻り縁をつける等                      なら「有」になる。                 </div>	A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	欠込み部の補強の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	通柱の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	継ぎ手の位置、接合方法・状況の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	防腐・防蟻措置の確認		A・C	良否	
横架材	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	構造耐力上支障のある欠込みがないことの確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	継ぎ手の位置、接合方法・状況の確認		A・C	良否	
筋かい等	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     一般的に欠きこみはない                      節の補強、柱同寸のタスキ掛け等                      なら「有」になる。                 </div>	A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形態・配置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	欠込み部の補強の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	防腐・防蟻措置の確認		A・C	良否	

## Ⅱ 木造在来工法の間接検査

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄		
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法	※ 結果	※ 修正
					A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	良否	月日
床組	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	継ぎ手の位置、接合方法・状況の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	剛な床組(火打ち、構造用合板等による)の確認		A・B・C	良否	
小屋組	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	振れ止め、火打ちの設置の確認		A・B・C	良否	
接合部	/	<input type="checkbox"/>	基礎と土台(アンカー・ボルト・ホールダウンの位置、接合状況の確認)		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	柱と土台(接合方法・状況の確認)		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	柱とはり(接合方法・状況の確認)		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	管柱(接合方法・状況の確認)		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	筋かい端部(接合方法・状況の確認)		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	筋かいに替わる合板等の打ち付け(釘の種類・間隔の確認)		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	たる木(緊結方法・状況の確認)		A・C	良否	
<input type="checkbox"/>	屋根葺き材(緊結方法・状況の確認)		A・C	良否			
※ 確認済証番号		※ 建築主(施工者)		※ 検査実施日		※ 検査員名	
第	号			令和	年	月	日
				令和	年	月	日

透湿防水シートの施工で見えない場合が多いので、写真撮っておいて頂けると確認できる。

(注) 工事監理者は、監理者確認欄に確認図書と照合していることを確認した月日等を記入して下さい。

工事監理者は、特記すべきことがあれば、工事監理者報告欄に記載して下さい。

※欄は、宮城県建築住宅センター 検査員が記入のこと。

## Ⅱ 木造在来工法の間接検査

### 1. 検査での指摘事項（例）

#### ① 工事の進みすぎ

透湿防水シートの施工、断熱材の施工等で耐力壁や筋交い、金物が見えない場合があります。見えなくなる場所は写真に残して下さい。写真を提出していただくことになります。

#### ② ホールダウン金物の入れ忘れ

必要箇所になかった場合は、当該箇所の耐力壁を外して軸組計算を再検討するのが一般的です。

あと施工アンカーで入れることは認められません。

（基礎の鉄筋を切断する。）

#### ③ 耐力壁の位置、種類変更

変更があった場合は、軸組計算の再検討が必要になります。

#### ④ 軒の出の変更

道路斜線制限、北側斜線制限の再検討が必要になる場合があります。

#### ⑤ 小屋筋交い、くも筋交いの未施工、釘打ち不足

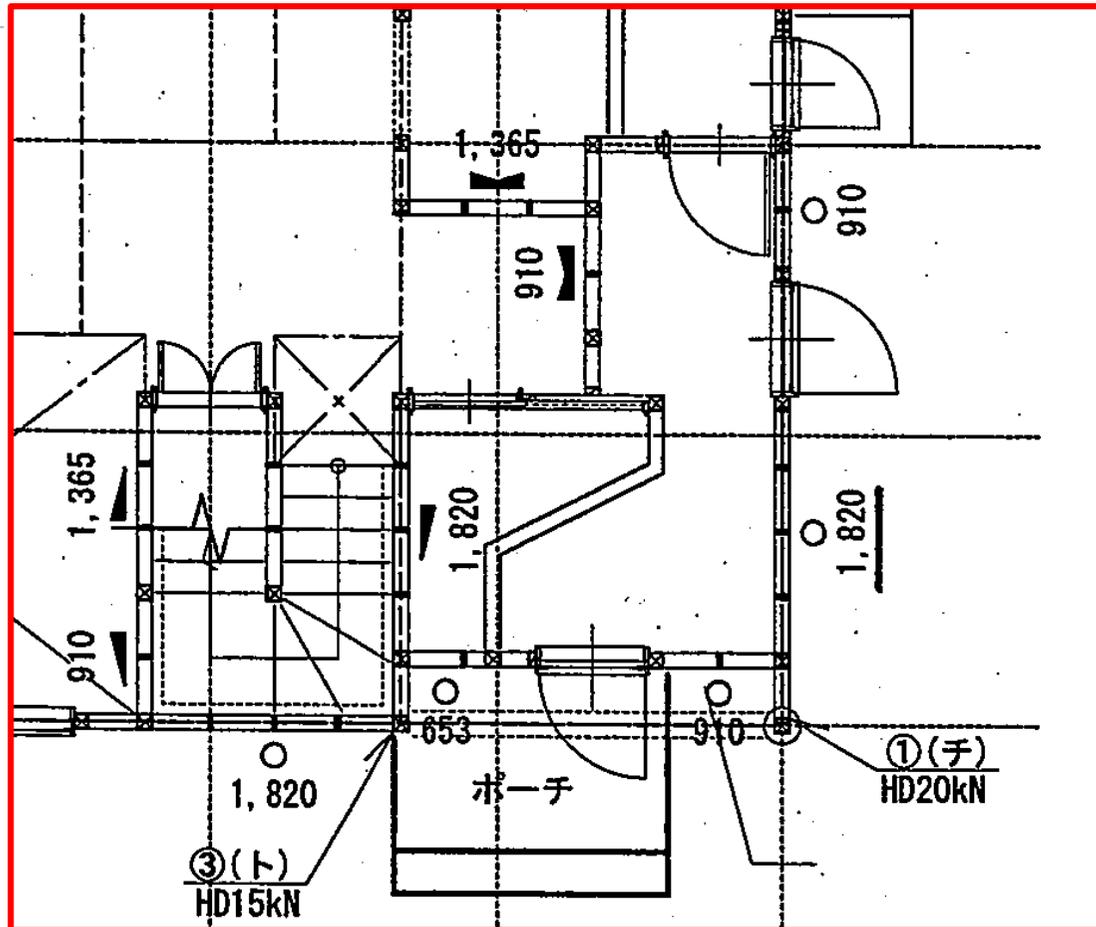
## Ⅱ 木造在来工法の間接検査

### 1. 検査での指摘事項（例）

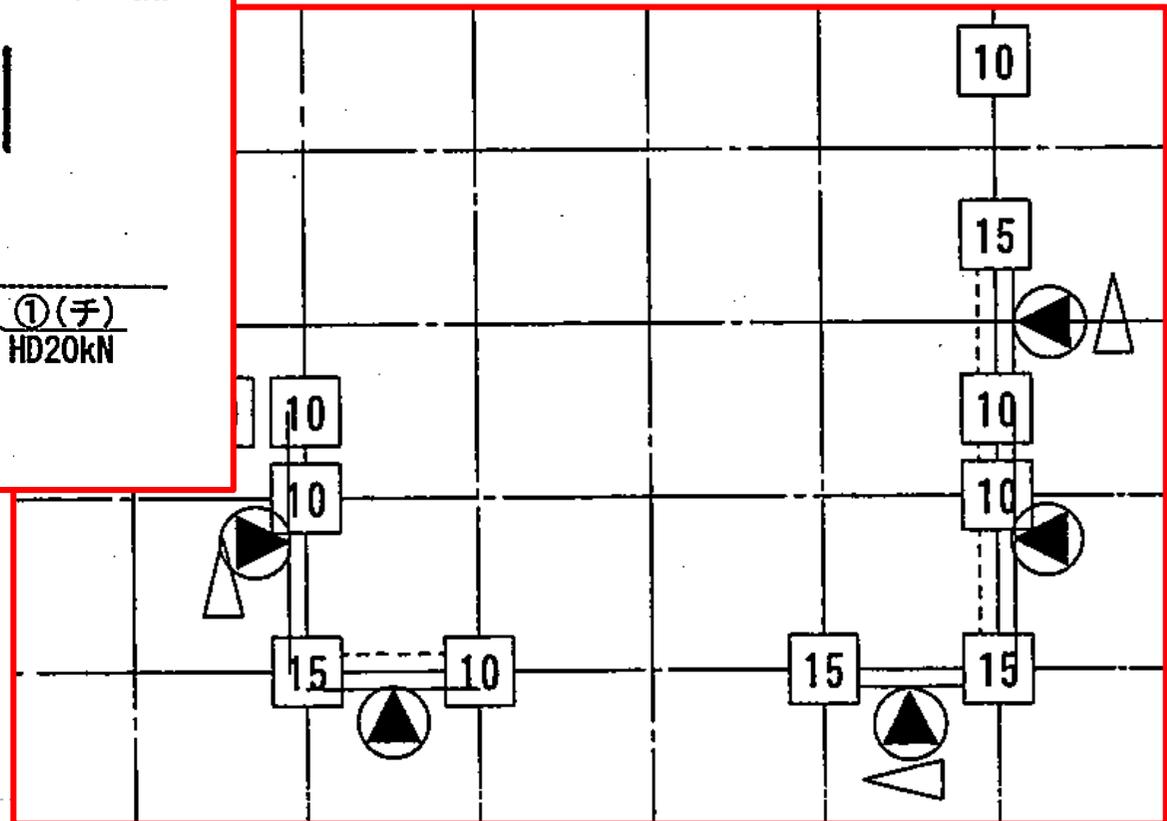
- ⑥ 建築確認の特例がない建物：ex木造3階建て住宅等  
これらは、基礎鉄筋の品質証明書（ミルシート）コンクリートの強度が確認できる書面（圧縮試験結果報告書、納品書、納品伝票等）が必要です。

※ 確認申請上、特例「有」の建物は、詳細な書類検査を行うことはなく、工事監理者が行うこととなります。  
（中堅検査申請書に添付される「工事監理報告」で確認。）

## Ⅱ - 2 参考写真



軸組みの配置と柱金物図  
面材や筋交いが、柱金物と一緒に記載  
されていて見やすく間違いが少ない。



時折、15kNを超えるホールダウン  
金物の入れ忘れが見られる。

15kN以上の柱は、柱金物で基礎と  
接続しなければならない。

## Ⅱ - 2 参考写真

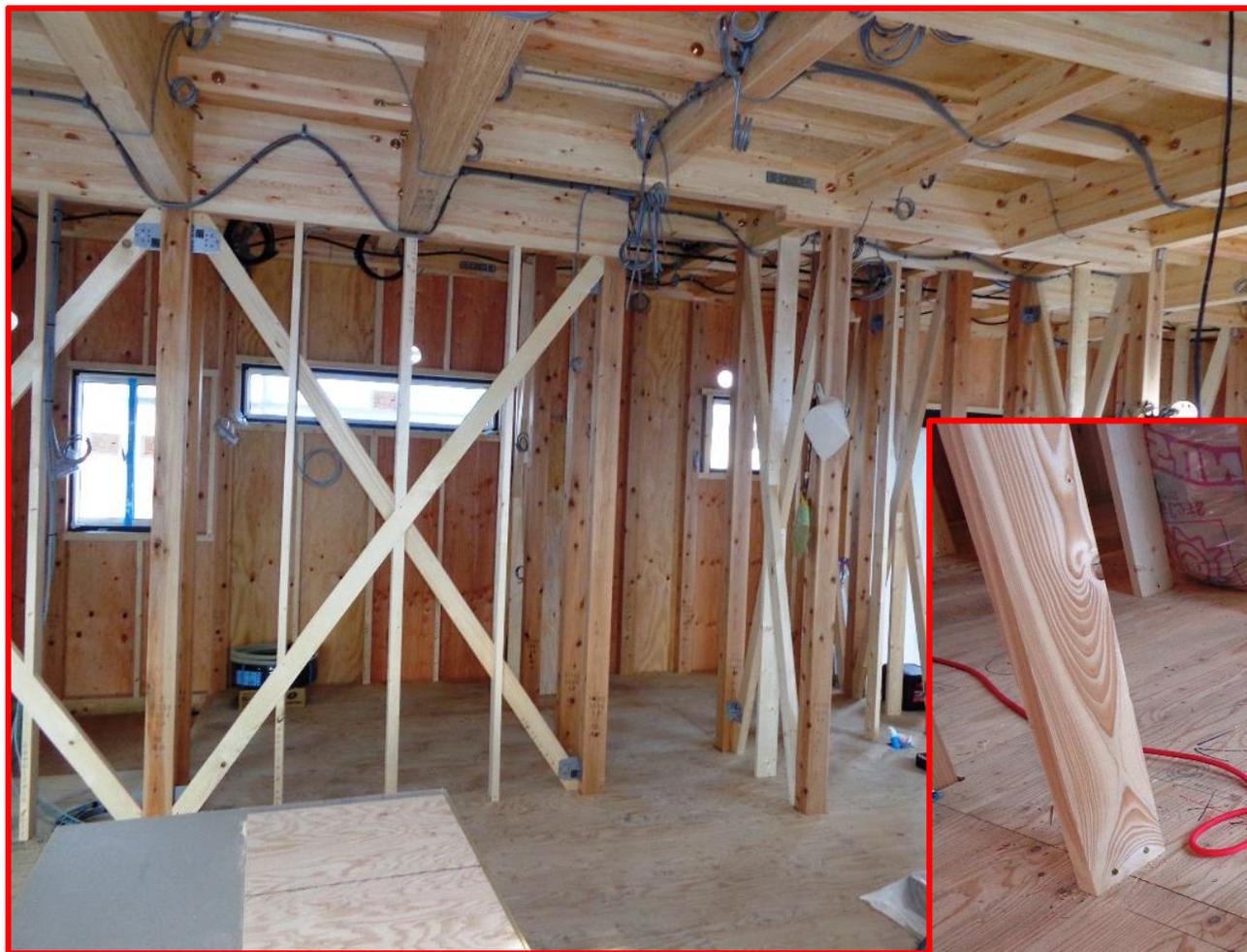


左  
柱の下には基礎が必要。  
最近ではネタレス合板が主流で、見えない  
場合が多いが、基礎施工前に図面を突き  
合わせる等で確認が必要。

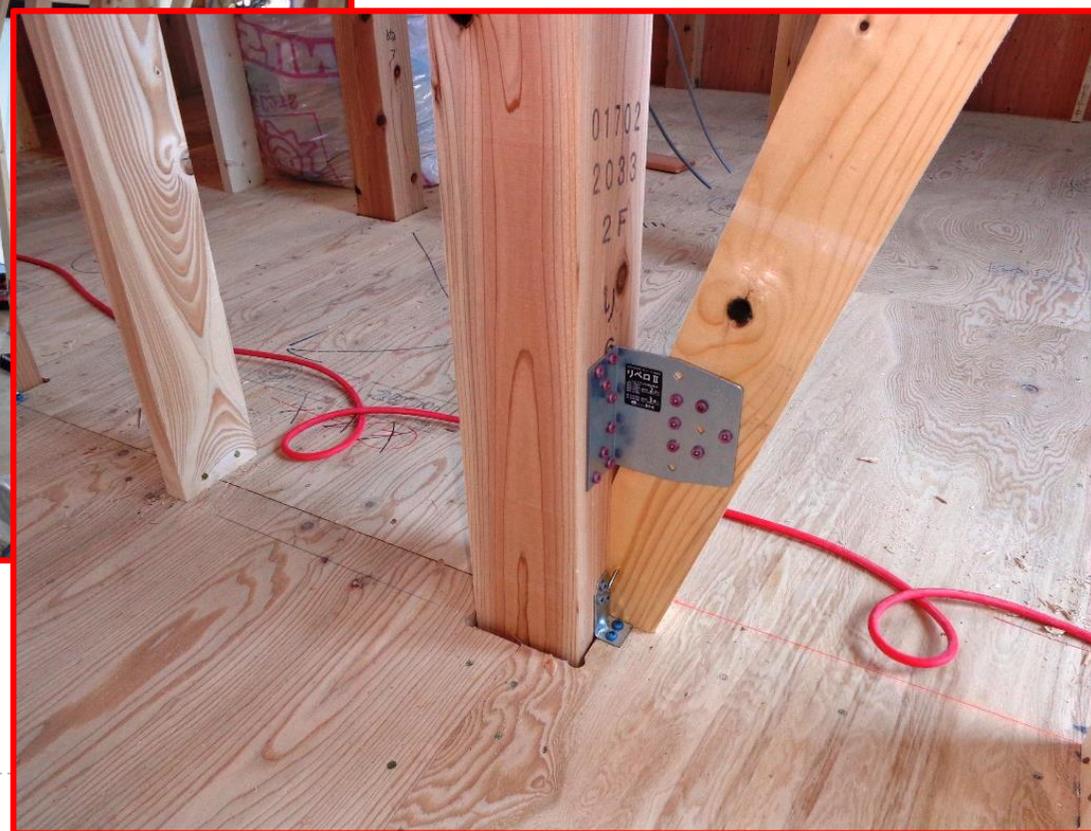
右  
筋交い金物とホールダウン金物が  
しっかり入っている。



## Ⅱ - 2 参考写真



左  
筋交いの設置状況



右  
筋交い金物の状況

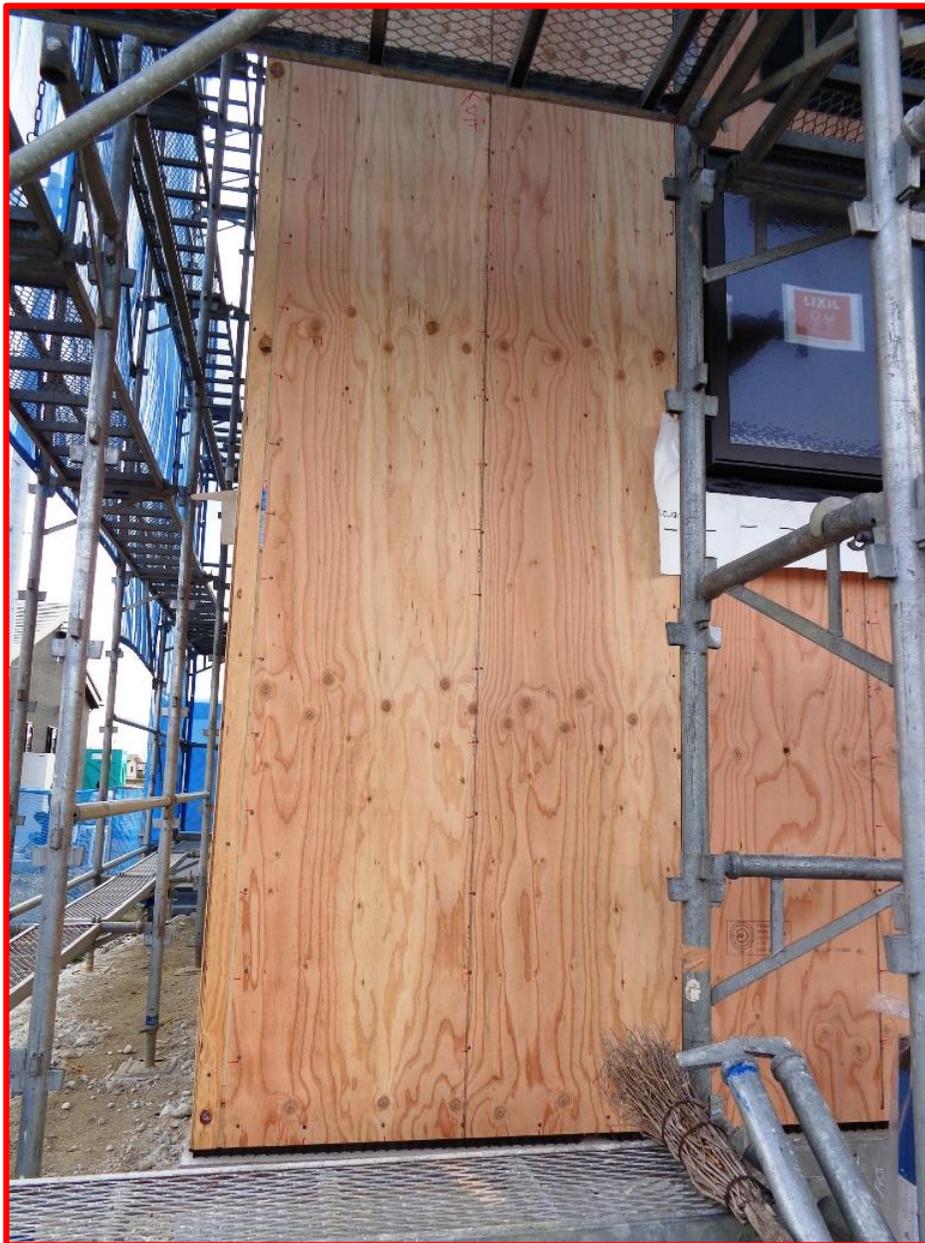
## Ⅱ - 2 参考写真



### 筋交いの欠損

抜け節、入皮の例  
右上は生き節に見えるが、入皮が見える。  
補強又は交換が必要です。

## Ⅱ - 2 参考写真



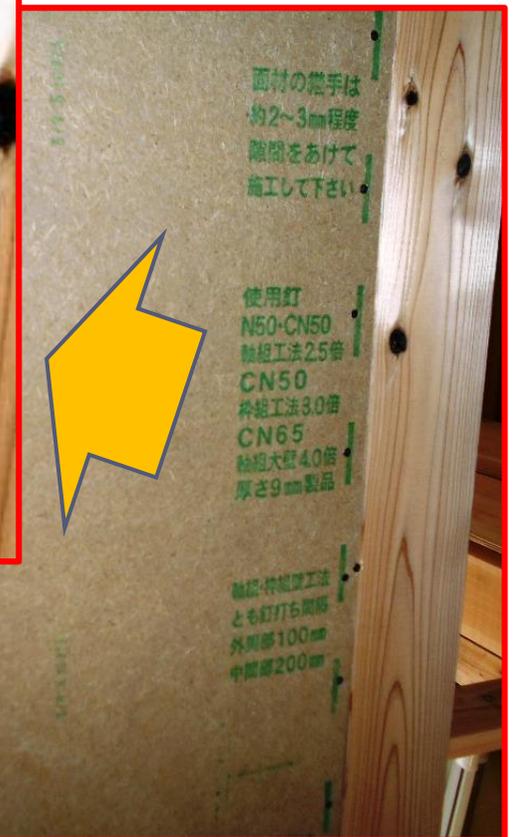
構造用合板の施工状況  
構造用合板の釘径、ピッチは告示  
1100号で決められている。



## Ⅱ - 2 参考写真

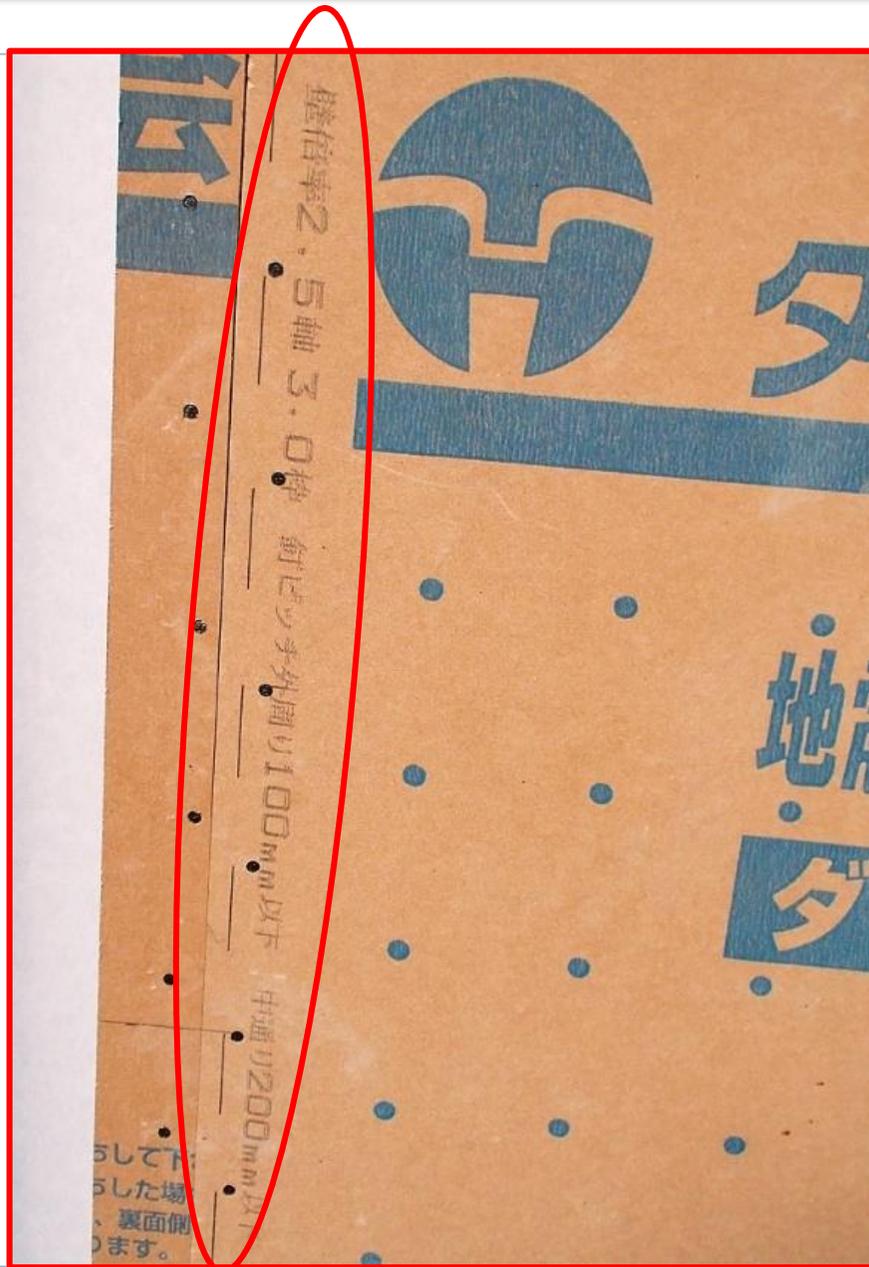


左  
印が記してある構造用合板



右  
ハイベストウッドか。  
釘の打ち方が記されている。

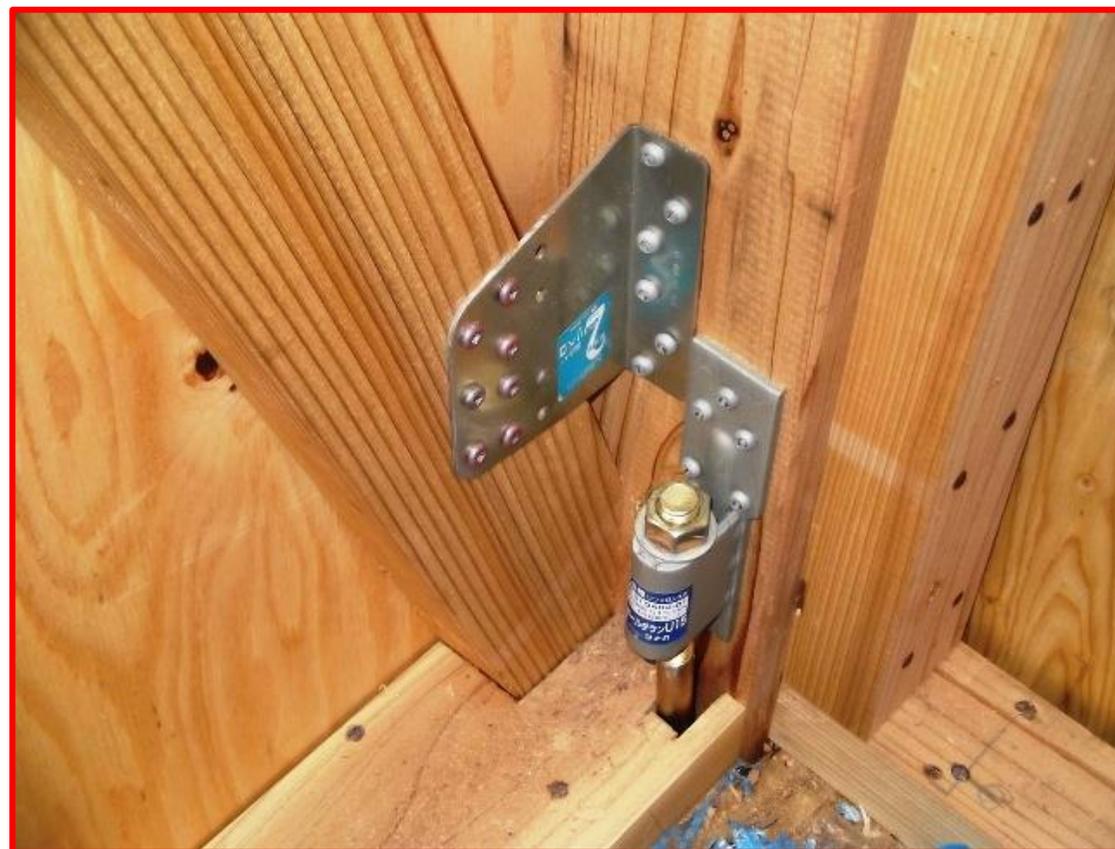
## Ⅱ -2 参考写真



ダイライト合板  
壁倍率、釘ピッチ等が記されている。



## Ⅱ - 2 参考写真



柱脚HD金物の使用例  
金物メーカーにより違いがあり、KNの確認が  
必要です。

## Ⅱ - 2 参考写真



右 10KN金物  
中 15KN金物  
※15KN金物は土台と柱には使えない。



上 ネットレス合板  
釘種、釘ピッチと実あり実なし（下地材は田の字型）を確認する。

## Ⅱ - 2 参考写真



左

小屋組の状況  
火打梁、小屋筋交い、くも筋交いが  
確認できる。



右  
桁材の接続状況

### Ⅲ 枠組壁工法の間接検査

【木造・2階枠組壁工法】 中間検査チェックシート 基本的に、このシートに基づき検査を行います。

日頃、皆様に良くご提出いただいているシートです。  
○で囲んだ部分に、特に注意願います。

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄		
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法	※ 結果 良否	※修正
					A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告		月日
敷地	/	<input type="checkbox"/>	敷地の形状、方位の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	接道長さ、道路幅員の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	敷地の高低差の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	支持地盤の地耐力の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	擁壁の設置状況の確認		A・B・C	良否	
基礎	/	<input type="checkbox"/>	コンクリート、鉄筋、アンカーボルトの材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	種類(布・ベタ・その他)の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	配筋の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	床下換気孔又はこれに替わるものの確認		A・B・C	良否	

### Ⅲ 枠組壁工法の間接検査

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄			
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法		※ 結果	
					A:目視検査	B:計測検査	C:監理者報告	良否
土台	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	位置の確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	継ぎ手の位置、接合方法・状況の確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	防腐・防蟻措置の確認		A・C		良否	
床組	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	床根太の支点間距離・ころび止めの確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	床高さの確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	床各部材相互及び床とその他の部材、床材の緊結(釘種類・本数・ピッチ)		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	釘・各種金物の防錆処理の確認		A・C		良否	
耐力壁	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	耐力壁の種類、形状、配置確認		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	たて枠の欠込み部補強の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	たて枠間隔の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	たて枠の補強・まぐさ受けの補強の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	壁各部材相互及び壁とその他の部材、壁材の緊結(釘種類・本数・ピッチ)		A・B・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	ホルダウン金物・帯金物等の確認		A・C		良否	
		<input type="checkbox"/>	防腐・防蟻措置、釘・各種金物の防錆処理(地面から1m以内)		A・C		良否	

### Ⅲ 枠組壁工法の間接検査

検査項目	監理者確認		検査内容		センター審査欄		
	月日	チェック欄	工事監理者確認項目	センター検査員検査項目	※ 検査方法	※ 結果	※ 修正
					A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	良否	月日
横架材	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・B・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	接合部の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	中央部付近の下側の欠き込み禁止		A・C	良否	
小屋組	/	<input type="checkbox"/>	材質の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	形状・寸法の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	振れ止めの確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	たる木接合部・たる木間隔の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	屋根下地材の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	屋根葺き材の確認		A・C	良否	
		<input type="checkbox"/>	小屋組各部材相互及び小屋組とその他の部材、屋根下地材の緊結(釘種類・本数・ピッチ)の確認		A・C	良否 良否	
工事監理者報告欄			※センター検査員 検査結果等記入欄				
※ 確認済証番号			※ 建築主(施工者)		※ 検査実施日		※ 検査員名
第                      号					令和   年   月   日 令和   年   月   日		

(註) 工事監理者は、監理者確認欄に確認図書と照合していることを確認した月日等を記入して下さい。

工事監理者は、特記すべきことがあれば、工事監理者報告欄に記載して下さい。

### Ⅲ 枠組壁工法の間接検査

#### 1. 検査での指摘事項（例）

##### ① 工事の進みすぎ

透湿防水シートの施工、断熱材の施工等で耐力壁や筋交い、金物が見えない場合があります。見えなくなる場所は写真に残して下さい。写真を提出していただくことになります。

##### ② 金物の入れ忘れ 時折見かけます。

##### ③ 耐力壁の位置、種類変更

変更があった場合は、軸組計算の再検討が必要になります。  
合板からパネルに変わった場合は軽微な変更となります。

##### ④ 軒の出の変更

道路斜線制限、北側斜線制限の再検討が必要になる場合があります。

##### ⑤ 振れ止めの未施工

### Ⅲ 枠組壁工法の間接検査

#### 1. 検査での指摘事項（例）

⑥ 建築確認の特例がない建物：ex木造3階建て住宅等

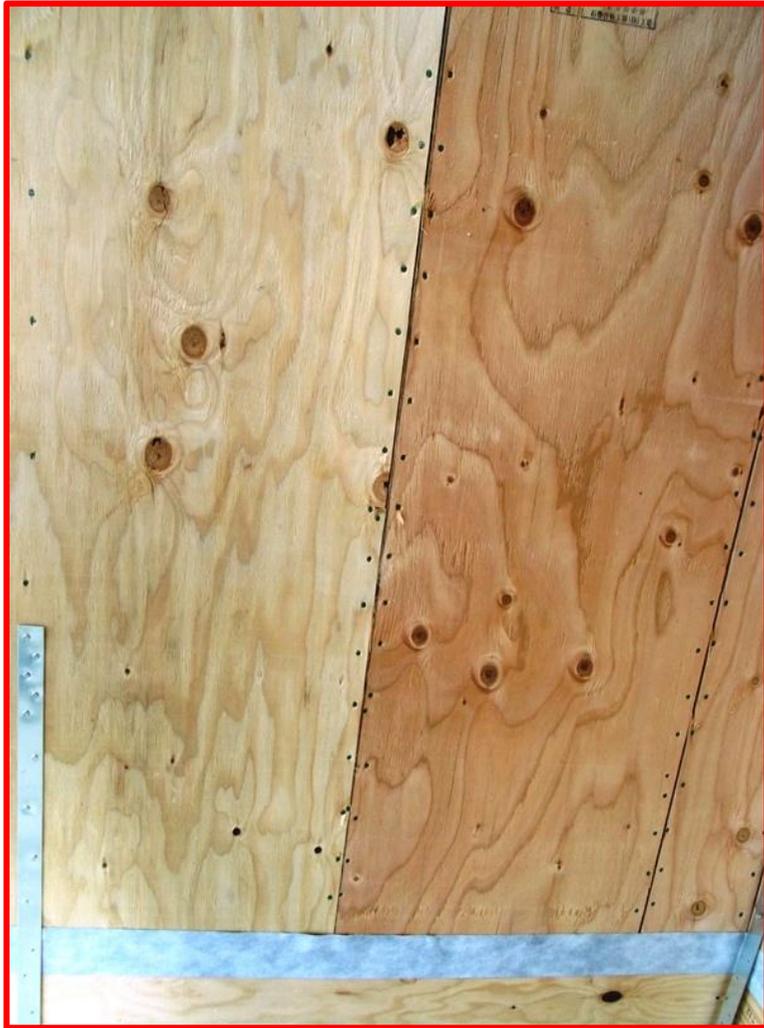
これらは、基礎鉄筋の品質証明書（ミルシート）コンクリートの強度が確認できる書面（圧縮試験結果報告書、納品書、納品伝票等）が必要です。

※ 2×4工法は、基準法施行令第80条の2の規定に基づく告示として、構造方法が詳細に定められている。（平成13年告示1540号他）

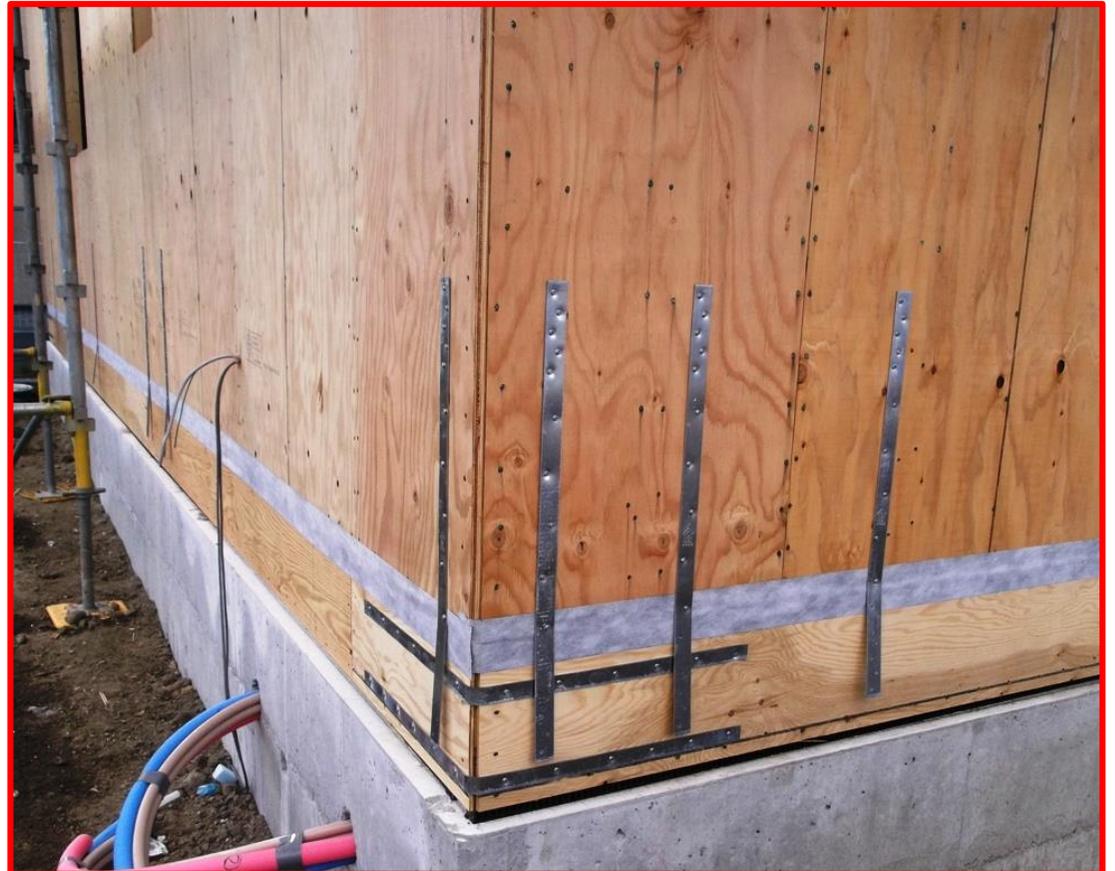
一般的には、**住宅金融支援機構**が発行している「枠組壁工法住宅工事仕様書」が最もわかりやすいと思われる。

## Ⅲ-2 参考写真

下  
耐力壁の帯金物設置状況



上  
合板耐力壁の釘打ち状況



## Ⅲ-2 参考写真

下  
ノボパン面材の施工説明と施工状況



ライン状のネイルマークは100mm、200mmに対応  
●のネイルマークは75mm、150mmに対応

**枠組壁工法**  
くぎ：CN50  
くぎピッチと壁倍率

	外周 (mm)	中通 (mm)	壁倍率
標準	100	200	3.0
高倍率	50	200	4.8
高倍率(設定)	50	100	4.7

対称ライン状のネイルマークは50mm、100mm、200mmに対応

示・大臣認定対応品  
造軸組工法  
き：N50 または CN50  
きピッチと壁倍率

外周 (mm)	中通 (mm)	壁倍率
150	150	2.5
100	200	2.9
75	150	4.3
150	150	2.5
100	200	3.0
75	150	4.3
150	150	2.5
100	200	2.6

構造用パネイクルボード

YKK AP

ノボパン STP



上  
合板耐力壁の釘打ち状況

## Ⅲ－２ 参考写真

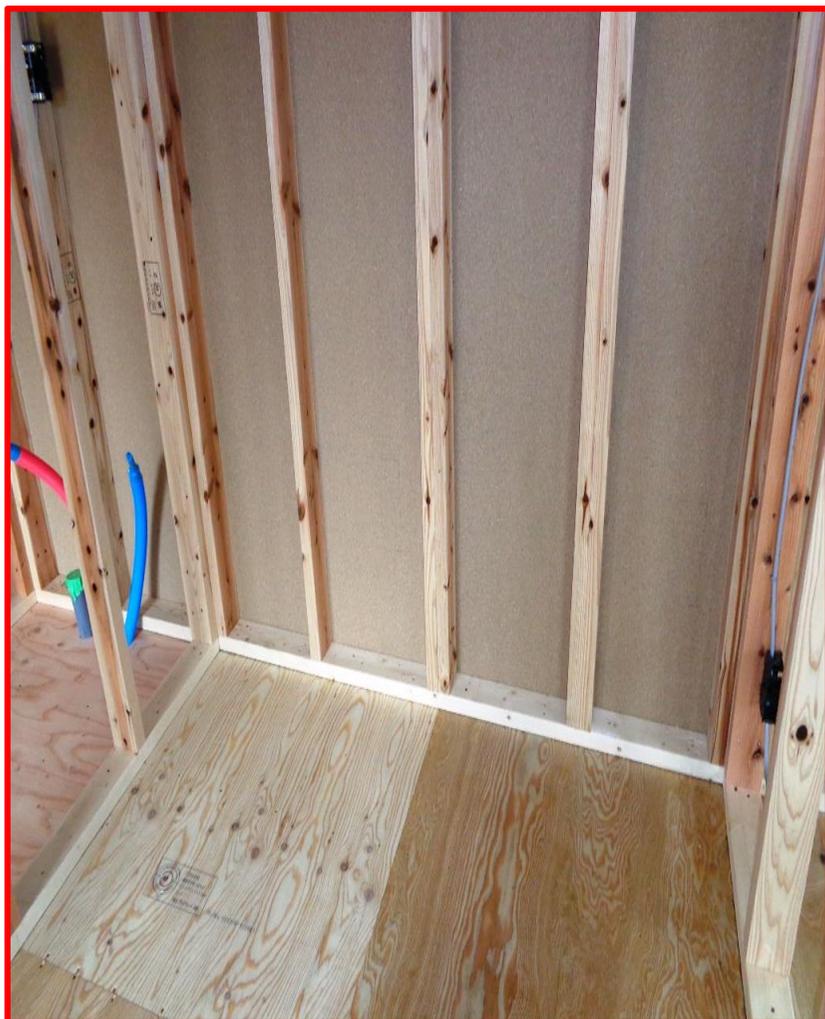
下 耐力壁端部のツーバイコーナー

耐力壁の端部には、外部又は内部に金物をいれる必要がある。



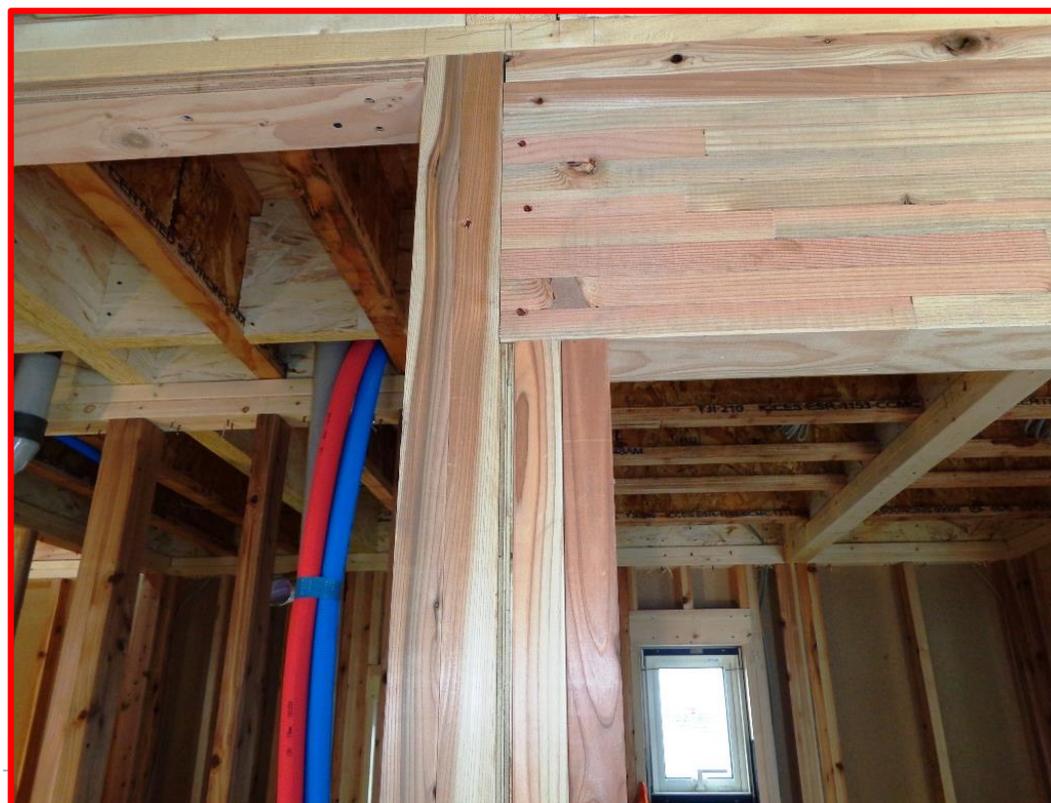
上  
ホールダウン金物の施工状況

## Ⅲ-2 参考写真



上  
枠組材の間隔確認

下  
まぐさ受けの確認



## Ⅲ-2 参考写真



上  
29 端部耐力壁の釘2本打ち確認

下  
垂木のひねり金物の確認



## Ⅲ-2 参考写真



上  
振れ止め設置状況

30

下  
垂木の開き止めと棟木の接続部の状況



## Ⅲ-2 参考写真



上  
垂木端部の施工状況



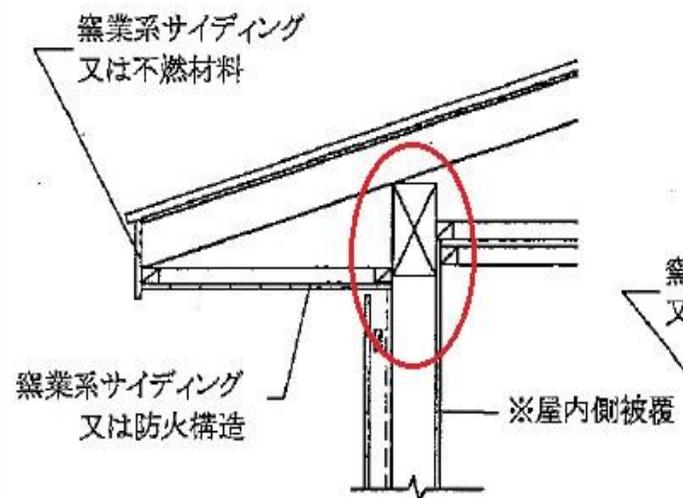
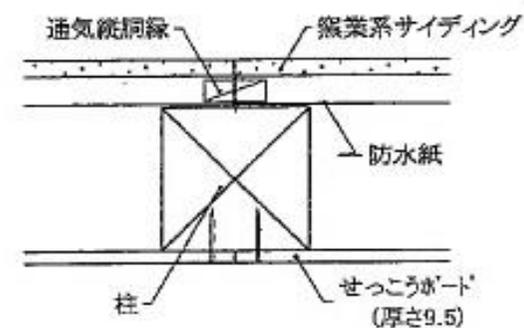
中  
2階根太の開き止め

下  
垂木の接合部の状況



## Ⅲ-2 参考写真

外壁材にPC030BE-9201等を使う場合、屋内側の防火措置として、石膏ボードを貼っている例。



# Ⅳ 工事監理報告書 記載例

## 木造住宅等の場合

### 工事監理の状況

	確認を行った部位、 材料の種類等	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の 内容について設計者に 確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建 築主に対して行 った報告の内容)
敷地の形状、高さ、 衛生及び安全	道路 敷地	・道路幅員、接道長	配置図	無し	・計測を行い確認	適
	敷地の安全	・敷地形状、寸法、高低差	配置図等	〃	・工事着手時、完成時に確認 ・計測機器で計測確認	〃
	建築物等の配置	・法面の状況 ・がけの状況 ・既設擁壁H〇〇〇の安全	配置、敷地の 断面図等 〃	〃	・現地で目視確認 ・滑り、倒れ、割れ等なし	〃
	支持地盤	・敷地境界線、道路境界線から の離れ、真北寸法の離れ 種類 ( 砂まじり粘土層 ) 地耐力	配置図等 構造詳細図等 構造詳細図等	〃 〃	・遣り方時、完成時に確認 ・計測機器で計測確認 ・地盤調査にて確認 令93条照合	〃 〃
	基礎	・種類、べた基礎、寸法、形状	基礎伏図等	無し	・現場で関係図面と照合	〃
主要構造部及び主 要 構造部以外の構 造耐 力上主要な部 分に用いる材料(接 合材料を含む。)の 種類、品質、形状及 び寸法	コンクリート	・コンクリート強度 $F_c=21\text{kn}$	基礎伏図等	〃	・納入時に出荷伝票確認	〃
	鉄筋	・鉄筋SD295A	基礎伏図等	〃	・ミルシート確認	〃
	床下換気口	・基礎パッキン工法	基礎伏図等	〃	・現場で確認	〃
	金物類	・アンカーボルト、HD金物	基礎伏図等	〃	・現場で確認	〃
	軸組 ( 木材 )	・材料、種類、規格、仕上げ、 品質、形状、寸法、位置	各階伏図、矩 形図等	〃	・受入時に現場で照合	〃
	耐力壁	・材料、寸法、配置、形状	構造関係図等	〃	・建て方時に確認	〃
	屋根材	〃	矩形図等	〃	・受入時に現場で照合	〃
	外壁材	〃	矩形図等	〃	・受入時に現場で照合	〃
	接合金物	・形状・寸法・品質	矩形図等	〃	・受入時に現場で照合	〃
	杭、地盤改良剤	〃	基礎伏図等	〃	・工程終了時に現場で照合及 び施工報告書を確認	〃

# Ⅳ 工事監理報告書 記載例

## 木造住宅等の場合

### 工事監理の状況

	確認を行った部位、 材料の種類等	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の 内容について 設計者に 確認した事 項	照合方法	照合結果 (不適の場合 には建築 主に対して 行った報告 の内容)
主要構造部及び主要 構造部以外の構造耐 力上主要な部分に用 いる材料の接合状況、 接合部分の形状等	基礎鉄筋の接合部分	・鉄筋の本数、継手の状況	基礎伏図等	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	杭、地盤改良	・重ね長さ、貫通部補強	〃	〃	・ 〃	〃
	土台と基礎との接合	・位置、寸法、形状、配置	〃	〃	・ 〃	〃
	柱と土台、梁との接合	・アンカーボルトの位置、配置	〃	〃	・ 〃	〃
	耐力壁端部の接合	・接合状況	各階伏図等	〃	・ 〃	〃
	垂木、屋根下地材の接合	・接合状況	構造関係図	〃	・ 〃	〃
屋根材	・接合状況	・接合状況	〃	〃	・ 〃	〃
	屋根材	・屋根葺き状況	矩形図等	〃	・ 〃	〃
建築物の各部分の位 置、形状及び大きさ	基礎	・位置、形状、寸法	配置、平面図等	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	土台	・位置、形状、寸法	構造関係図	〃	・ 〃	〃
	大引き	・位置、形状、寸法	〃	〃	・ 〃	〃
	ネタレス合板	・位置、形状、寸法	〃	〃	・ 〃	〃
	柱	・通し柱の状況、管柱の状況	〃	〃	・ 〃	〃
	梁	・位置・形状・寸法	〃	〃	・ 〃	〃
	筋かい、面材等	・欠き込みの有無	〃	〃	・ 〃	〃
	壁、界壁	・位置、形状、寸法	〃	〃	・ 〃	〃
	2階床、小屋	・火打ち材の配置、面材床	〃	〃	・ 〃	〃
	屋根	・位置、形状、寸法	平面立面矩計図 等	〃	・ 〃	〃
	建築物全体	・平面、断面形状	配置、平面図等	〃	・ 〃	〃
		・建物の高さ	立面、矩計図等	〃	・ 〃	〃
	廊下、階段	・位置、形状、寸法	平面図等	〃	・ 〃	〃
外壁	・位置、形状、寸法	立面、矩計図等	〃	・ 〃	〃	

## Ⅳ 工事監理報告書 記載例

### 木造住宅等の場合

#### 工事監理の状況

	確認を行った部位、 材料の種類等	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の内容について 設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主 に対して行った報告 の内容)
構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況	地面から1m以内の部分の土台、柱、筋かい	・防腐・防蟻措置の状況	立面図、矩形図等	無し	・工程終了時に現場で確認 (クロルピリホス使用無し)	適
	外壁の下地	・防水措置の状況	〃	〃	・ 〃	〃
特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況	該当なし					
居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種類及び当該建築材料を用いる部分の面積	内装仕上げ材	・仕上げ材の種類	平面図、仕上表、設備図等	無し	・工事完了時に現場で確認	適
	内部建具	・仕上げ材の状況	〃	〃	・ 〃	〃
	各種設備機器	・機器の仕様、運転状況	〃	〃	・ 〃	〃
天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げの材料の種類及び厚さ	台所の天井及び壁	・仕上げ材の種類 ・仕上げの状況	平面図、仕上表等	無し 〃	・工程終了時に現場で確認 ・ 〃	適 〃
開口部に設ける建具の種類及び大きさ	外部開口部	・寸法・形状	立面図等 平面図等	無し	・工程終了時に現場で確認	適

## Ⅳ 工事監理報告書 記載例

### 木造住宅等の場合

#### 工事監理の状況

	確認を行った部位、 材料の種類等	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の内容について設計者に 確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築 主に対して 行った報告 の内容)
建築設備に用いる 材料の種類及びその 照合した内容並びに 当該建築設備の構 造及び施工状況(区 画貫通部の処理状 況を含む。)	配管・配線	・種類、形状、寸法、設置状況	平面図、設備 図等	無し	・受入時の製品の確認及び取付 時に現場で確認	適
	給水設備	・種類、形状、寸法、設置状況	設備図等	〃	・ 〃	〃
	排水設備	・種類、形状、寸法、設置状況	〃	〃	・ 〃	〃
	電気設備	・種類、形状、寸法、設置状況	〃	〃	・ 〃	〃
	浄化槽	・種類、形状、寸法 ・設置状況	〃	〃	・ 〃	〃
ガス設備	・種類、形状、寸法 ・設置状況	〃	〃	・ 〃	〃	
寝室等の住宅用防 災機器	火災警報器	・種類、形状、寸法	平面図等	〃	・受入時の製品の確認	適
		・設置状況	〃	〃	・取付時に現場で確認	〃

---

以上で終了となります

大変お疲れ様でした

今後とも一般財団法人宮城県建築住宅センターをどうぞよろしく  
お願い申し上げます。